

令和 7(2025)年度 編入学(経済学部) 入学試験問題

2. 試験科目及び試験時間

学部・学科		筆記試験			面接
法学部		9:00～10:00 (60分)		10:00～11:00 (60分)	筆記試験終了後
	法学科	小論文			※法学科のみ実施 時間・場所は試験当日 にお知らせします。
	政治学科	法学 政治学 社会学	1科目選択	英語 ドイツ語 フランス語 1科目選択	
経済学部	経済学科	9:00～10:00 (60分)		10:00～11:00 (60分)	13:00～
	経営学科	経済学 経営学	1科目選択	英語	時間・場所は試験当日 にお知らせします。

(注) 法・経済学部共に筆記試験では途中休憩はありません。

経営学は選択者がいないため問題はありません。

令和 7 (2025)年度 学習院大学 編入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科	経済学科	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	経済学			備考	問題用紙 (1) 枚中の (1)		採点欄	

問 1 財が 2 つある市場において、第 2 財の価格が下落したとしよう。この場合に第 1 財と第 2 財の均衡消費量がどのように変わるかについて、スルツキー分解の観点から説明せよ。
(数式を使ってもグラフを使っても文章で述べても良い。) なお、第 2 財はギッフェン財ではない下級財であるとする。(30 点)

問 2 厚生経済学の基本定理には第一定理と第二定理があるが、それぞれどのような主張をしているか述べよ。また、これらの定理が成立するためには様々な仮定が必要となるが、現実の経済にはこれらの仮定が満たされていないことが多々ある。ここで述べた仮定と現実に当てはまらない例の組み合わせを 3 つ挙げ、それぞれ簡単に (2 行ずつ程度に) 説明せよ。
(30 点)

問 3 以下の (1) から (10) までの語句について、任意に 5 つを選び、それぞれ概要を 100 ～ 200 字以内程度で簡潔に述べよ。(40 点)

(1) 対立仮説 (2) 摩擦的失業 (3) 最大多数の最大幸福 (4) 裁定取引 (5) 合成の誤謬
(6) 負の外部性 (7) 限界消費性向 (8) 逆選択 (9) 需要の所得弾力性 (10) 国内総生産

令和 7 (2025)年度 学習院大学 編入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科	経済学科	受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	経済学			備考	解答用紙		採点欄	

[illegible]

令和 7 (2025)年度 学習院大学 編入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科	経済学科	受験番号		氏	カナ	
						名	漢字	
試験科目	経済学		下書き用紙					